

## 政策目標 4 安全・安心で、人と環境にやさしい街

### 重点課題 4 災害に強い安全なまちの整備

#### 施策の基本方針

阪神・淡路大震災に代表される都市型大規模地震、集中豪雨や台風による大規模な洪水・土砂災害などから、市民生活の安全・安心を守るため、自主防災活動の充実を通して地域の防災力を高めます。また、被災時の避難場所や応急活動の拠点となる公共施設の計画的な耐震改修や、災害時の非常通信を確保する防災行政無線の整備など、地域住民等と行政との協働による計画的な災害対策を講じ、災害に強い都市づくりを推進します。

#### 重点課題における今後の展開（課題）

東日本大震災の被害状況等を踏まえ、札幌市の防災体制のあり方を見直し、耐震補強などハード面の整備や備蓄物資の適正な配置など災害対策をより一層強化する必要があります。また、自主防災組織による活動や簡易型災害図上訓練（DIG）の実施、高齢者等要援護者の見守り体制の強化等、地域による防災力強化をより一層図る必要があります。

#### 達成目標の状況

項目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
防災リーダー研修への参加者数	750人	1,232人	800人
簡易型災害図上訓練(DIG)の実施支援回数	18回	27回	100回
災害時要援護者避難支援モデル事業実施数(累計)	-	10カ所	10カ所
避難勧告等の判断・伝達マニュアル(土砂災害編・洪水災害編)の作成	-	完了	完了
ハザードマップ(地震・洪水(南区・清田区))の作成・配布	-	完了(洪水)	完了
防災行政無線整備数(累計)	518基	818基	818基(21年度)
防災・危機管理情報伝達システムの整備方針策定	-	完了	完了
豊平川貯留管の整備進捗率(累計)	-	21%	35%
(豊平川札幌地区河川防災ステーション)水防センター建設	-	工事完了	工事完了
緊急貯水槽の設置数(累計)	28カ所	33カ所	33カ所 (21年度)
(市有建築物耐震化推進事業)耐震化に着手した施設数(累計)	4施設	63施設	64施設
(区役所施設等)耐震性能の強化(累計)	-	4施設	耐震補強実施
耐震性能が低い学校施設(5カ年計画対象施設)の耐震補強着手数(累計)	3校	48校	48校
耐震性能が低く老朽化が著しい学校施設(5カ年計画対象施設)の改築着手数(累計)	-	4校	4校

項 目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
〔中央体育館改築〕整備計画策定と調査実施	-	調査、建設規模等の検討	計画策定と調査完了
〔中島体育センター〕耐震性能の強化	-	耐震補強実施	耐震補強実施 (20年度)
大通バスセンター耐震化	-	完了(21年度)	完了(21年度)
大通バスセンターバリアフリー化	-	検討	完了
〔消防施設〕耐震性能の強化(累計)	-	1施設	耐震補強実施
耐震補強実施済橋りょう数(累計)	26 橋 (34.7%)	46 橋 (61.3%)	45 橋 (60%)
第1次緊急輸送道路における耐震補強実施済橋りょう数(累計)	11 橋(68.8%)	15 橋(93.8%)	16 橋(100%)
供給ルートが全て耐震化されている札幌市災害時基幹病院数(累計)	-	12カ所	12カ所
重要なマンホール施設の耐震補強済箇所数(累計)	5カ所	27カ所	19カ所
汚泥圧送管二条化・ループ化整備率(累計)	62%	66%	66%
札幌市耐震改修促進計画の策定	検討	策定 (19年度)	策定 (19年度)
札幌市内の住宅の耐震化率	82.8%	測定不能	85.5%